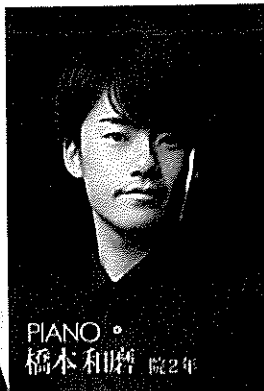
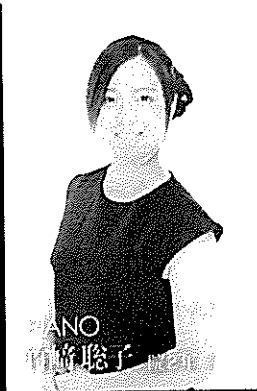


PIANO
門岡 明弥 院2年



PIANO
橋本 和磨 院2年



PIANO
山田 利子 院2年



CONDUCTOR
時任 康文 本学講師



ORGAN
赤塚 博美 本学講師



洗足学園音楽大学 大学院コンサートシリーズ 大学院コンチェルト研究発表会(ピアノ)

ピアノコンチェルトの夕べ

〈第二夜〉

CONCERTO

C.フランク/交響的変奏曲

César Franck (1822-1890) // Variations symphoniques pour piano et orchestre

L.v.ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲 第3番 短調 作品37

Ludwig van Beethoven (1770-1827) // Konzert für Klavier und Orchester in 3. c-moll Op.37

C.フランク/交響的変奏曲

César Franck (1822-1890) // Variations symphoniques pour piano et orchestre

2021.3/10 [水]

開演 | 18:30 開場 | 18:00

洗足学園 前田ホール

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

== PROGRAM ==

指揮 時任 康文

電子オルガン 赤塚 博美

乗松 夏葉 (学部4年) Jin Tingyan (院1年) Chen Yujin (院2年)

弦楽器

vn.1 林 桃子 (院2年) vn.2 北川 乃梨子 (院2年)

va. 有福 佑依 (院2年) vc. 有馬 憧 (院1年) cb. 本橋 和樹 (演奏補助要員)

打楽器

島津 翠 (院2年)

門岡 明弥 (院2年)

C.フランク/交響的変奏曲

César Franck (1822-1890) // Variations symphoniques pour piano et orchestre

橋本 和磨 (院2年)

L.v.ベートーヴェン/ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37

Ludwig van Beethoven (1770-1827) // Konzert für Klavier und Orchester Nr.3 c-moll Op.37

～ 休憩 ～

竹崎 聡子 (院2年)

C.フランク/交響的変奏曲

César Franck (1822-1890) // Variations symphoniques pour piano et orchestre

■ 曲目解説

■ C.フランク/交響的変奏曲

César Franck (1822-1890) // Variations symphoniques pour piano et orchestre

電子オルガン：Chen Yujin (院2年) Jin Tingyan (院1年) 赤塚 博美

C.フランク(1822-1890)はフランス出身の作曲家・オルガニストで、《交響的変奏曲》は晩年の1885年に作曲されたピアノと管弦楽のための変奏曲である。

冒頭は威圧的な弦楽器の響きによって開始され、呼応するようにピアノが1つ目の主題を奏でる。再度同じ動きがあった後にピアノが2つ目の主題を提示し、オーケストラとピアノが絡み合う。そして弦楽器によるピッチカートを主体とした3つ目の主題が現れ、これら3つの主題が複雑にコミュニケーションをとりながら、各変奏は展開されていく。どこかドイツ的な作風を思わせる重厚感を保ちつつも、絶妙に色彩を変化させていく和音構成には、フランクのオルガニストとしての性格が垣間見える。

曲は終始暗い表情で進んでいくが、終盤に近づくにつれて明るく軽やかな表情が現れ、クライマックスはピアノとオーケストラによる掛け合いを経て、華々しく幕を閉じる。

門岡 明弥 (院2年)

■ L.v.ベートーヴェン/ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37

Ludwig van Beethoven (1770-1827) // Konzert für Klavier und Orchester Nr.3 c-moll Op.37

電子オルガン：乗松 夏葉 (学部4年) Jin Tingyan (院1年) 赤塚 博美

ベートーヴェンのピアノ協奏曲中唯一の短調で書かれており、ピアノ協奏曲の歴史にとっても、ベートーヴェンの創作にとっても、決定的な一歩となった作品である。この時期のベートーヴェンは、人生の転換期にあった。1802年、ベートーヴェンはウィーンのハイリゲンシュタットで遺書を書き残した。その遺書の内容は非常に衝撃的で、日々悪化する難聴への絶望と、今後の音楽家としての不安や苦悩のあまり、自殺まで考えたことが赤裸々に語られている。しかしその遺書の一節には、「私を引き留めたのは、ただ”芸術”だけであった」と記されている。ベートーヴェンが音楽芸術の究道者として生まれ変わった瞬間であり、この遺書を境に彼の創作力が大爆発した。翌1803年、この作品が生まれたのである。初演は同年にベートーヴェン自身がソリストを務めて行われたが、この時独奏パートは殆ど白紙のまま、即興で乗り切ったと言われている。オーケストラの長い序奏によって作り出された世界にピアノが堂々と切り込んで幕が上がる第1楽章、夢の世界へと聴き手を誘う第2楽章、第3楽章は現実世界へと引き戻されながらも、最後はハ長調に転調し、壮大な歓喜のうちに曲は閉じられる。

橋本 和磨 (院2年)

～ 休憩 ～

■ C.フランク/交響的変奏曲

César Franck (1822-1890) // Variations symphoniques pour piano et orchestra

電子オルガン：Chen Yujin (院2年) Jin Tingyan (院1年) 赤塚 博美

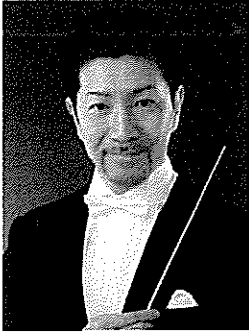
フランクの音楽はその独特なハーモニーや、決して派手にならない内燃するエネルギーが特徴的である。外面のきらびやかさはなにももの聴けば聴くほどに味わい深く、またオルガンの響きを思わせる層の厚い音色からは宗教的な気持ちに導かれる。

曲は力強く威圧的に始まり、常に暗い影のある状態がしばらく続いていくが、変奏と共に次第に彩り豊かな音楽が繰り広げられ、華やかに曲は閉じる。

交響的変奏曲はフランク特有の「循環形式」(ある特定の主題が曲の中で何度も現われ循環する形式のこと)を取る作品である。幾度も現れる主題が曲全体に統一感をもたらす。

変奏曲とあるが主題は1つではなく3つ存在する。その3つの主題同士が複雑に、しかし見事に絡み合いながら曲を進めていくのである。また5度ある変奏の中では、調性や和音というような内部的なところでの巧みな変容が試みられている。

竹崎 聡子 (院2年)



時任 康文 | 指揮

武蔵野音楽大学器楽科卒業後、東京音楽大学指揮科に学ぶ。指揮法を紙谷一衛、汐澤安彦両氏に師事。在学中より二期会、日生劇場を中心にオペラの音楽スタッフや合唱指揮者として参加。小澤征爾氏、若杉弘氏、秋山和慶氏等のアシスタントを務めた。1996年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリアに留学。ネッロ・サンティ氏に師事。現在はオペラを中心に、オーケストラや吹奏楽、ミュージカルなどあらゆるジャンルに対応し指揮活動を行っている。

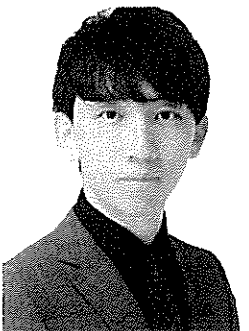
洗足学園音楽大学講師、武蔵野音楽大学講師。



赤塚 博美 | 電子オルガン

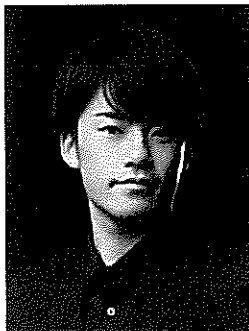
インターナショナルエレクトーンコンクール入賞、及び川上特別賞受賞。オペラ伴奏者としての活動を始めてからは、ミラノスカラ座のG・ピサーニ氏に学び数々のコンサートで共演。ソリスト、現代曲の初演、オペラ伴奏などでエレクトーン演奏の第一人者として国内外を問わず活躍中。繊細な音楽のニュアンスまでも表現できる数少ないエレクトーン演奏家として、多方面で活躍を期待されている。2018年4月には、Naxos JapanよりCD "Message for You"をリリース。

現在洗足学園音楽大学・大学院・電子オルガンコース統括教授。



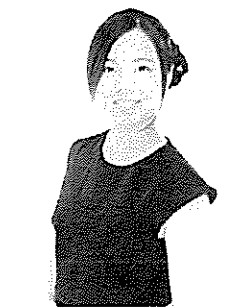
門岡 明弥 (院2年) | ピアノ

神奈川県出身。洗足学園音楽大学ピアノコース卒業。学部3年次より、ピアノコース「アドヴァンスト・ポピュラー・スタディクラス」に在籍。現在はソロ・伴奏を始めとした演奏活動のほか、音大生の生き方を考えるオンラインマガジン「オトラボ」を立ち上げるなど、編集者・ライターとしての活動も行っている。第21回PIARAピアノコンクール全国大会においてアポロ奨励賞を受賞。第21回九州音楽コンクールにて金賞を受賞。ピアノを鈴木志保、野村涼子、門倉美香の各氏に師事。



橋本 和磨 (院2年) | ピアノ

熊本県上天草市出身。ルーテル学院高等学校芸術コース音楽専攻を経て、洗足学園音楽大学ピアノコース卒業。これまでにピアノを濱崎恭子、柴田敏子、チェンバロを上蘭未佳の各氏に師事。また青柳晋、浦壁信二、迫昭嘉、E.デルガード、G.ナードル、G.マルタ、L.F.ペレス、M.アウスト、P.パレチニ、S.オズボーン、S.ファルヴァイ、W.ブロンズ各氏のマスタークラスを受講。現在ピアノを清水将仁氏に師事。



竹崎 聡子 (院2年) | ピアノ

熊本県出身。洗足学園音楽大学ピアノコース卒業。3年次よりアンサンブル・スタディクラス在籍。在学時、2018年度特別選抜演奏者認定。

これまでにピアノを浜崎愛、一期崎祥子、鳥羽瀬宗一郎、バレエ伴奏を稲葉智子、室内楽を市野あゆみ、安永徹、大野かおるの各氏に師事。現在ピアノを浦壁信二、フィンガートレーニングを恩田明香の各氏に師事。

企画運営責任者：江崎 昌子
Academic Coordinator：平峯 章生